

みんなで楽しむ!

芦／湖サロン

芦／湖サロンは地域の人たちの参加で作り上げる、みんなが気軽に集まれる場所です。あなたも参加して一緒に芦／湖サロンを楽しい会にしませんか？
気軽に集まれる場所が近所にあるっていいですね。



日時：令和6年2月21日（水） 11：00～

場所：元箱根集会所集合

**内容：みんなで豆ごはんとその他
お楽しみを食べましょう！！**

参加費：お茶代として一人100円

（内容により変更するときがあります）



お問い合わせ：箱根町社会福祉協議会 担当：山口

電話番号 → 85-9000

誰でも気軽にどうぞ(*^^*)!

きんととき寄せ木 サロン



サロンは地域の人たちの参加で作り上げる、みんなが気軽に集まれる場所です。

あなたも参加して一緒にサロンを楽しい会にしませんか？
参加者募集中です！誰でもお気軽にお越しください♪

日 時：令和6年2月27日（火）14時～16時

場 所：仙石原文化センター 第1会議室

内 容：元気会の体操

講演会「いきいき元気は陽の働きから」

参加費：お茶菓子代として一人100円

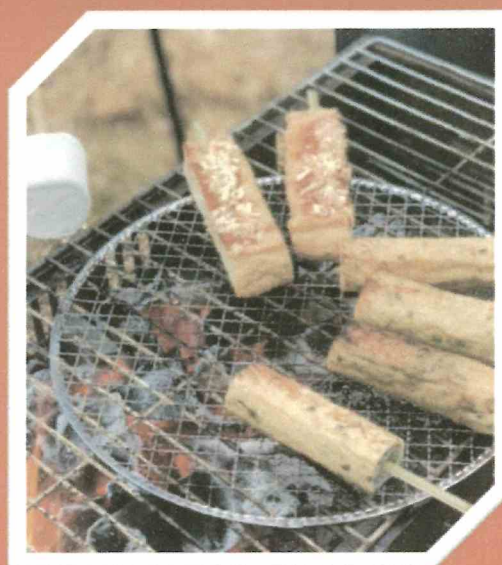
※ 飲み物持参（コロナ対策のため）

【お問い合わせ】

伊東元子（86-3766）または

高橋重子（84-6066）

**町の事業と共催で実施します！
会場が通常と違うのでご注意ください！**



今後の日程

たき火を囲んで
わいわい楽しもう！

✓ 2月23日(金・祝) 11:00~15:00

✓ 3月25日(月) 11:00~15:00

✓ 4月18日(木) 13:00~17:00

@仙石原旅館組合案内所裏 (仙石原保育園跡地)

●参加無料 ●出入自由 ●持込歓迎

※ 荒天の場合は中止となります



仙石原中マルシェ

I ♥
仙中

3.9(土) 9:00~16:00

Thank You Day

~ 全てに感謝・仙石原に感謝 ~

フード・ドリンク出店者 (予定)

- ♥ 仙石原自治会連合会
- ♥ 勝俣豆腐店 ♥ Lucky's Cafe
- ♥ 本喫茶わかば ♥ 焼菓子てんてん
- ♥ Cafe RANTA ♥ 天ぷら 美のり
- ♥ ピーロート・ジャパン (ワイン販売) And More!!



TOPICS

- ① 緑と青空のふれあい食堂 (星槎大学学生食堂) プレオープン!(^^)!
- ② 仙石原中学校 元先生・卒業生 保護者がマルシェに出店します! 仙石原中学校に関わりのある皆さん 仙石原中マルシェで旧交を温めましょう!

イベント (予定)

11:00~12:00 子ども食堂 開催

対象:箱根町在住の子ども、親子 参加費無料 要申込み(詳細は2/10以降SNSでご案内いたします)

14:00~15:30 フードバンク 開催(無くなり次第終了となります)

その他出店者 (予定)

- ♥ 箱根町社会福祉協議会 ♥ 世界こども財団 ♥ みたけボードゲ体験コーナー (ボードゲーム体験)
- ♥ アクセサリーショップ ふら〜り (プラスチックをリサイクルし作ったアクセサリー販売)
- ♥ 足流 (足裏で全身を踏みほぐすリンパマッサージ)
- ♥ 鍼灸マッサージ るーとぼくす
- ♥ Librairie B612 (小説「星の王子さま」関連の本・グッズ販売)
- ♥ 絵本作家 ゆかわめめ (本販売) And More!!



主催】星槎箱根仙石原総合型スポーツクラブ

後援】箱根DMO (一般財団法人 箱根町観光協会) 小田原箱根商工会議所
箱根町社会福祉協議会 NPO法人報徳食品支援センター
仙石原自治会連合会 仙石原飲食店組合 仙石原商店会

会場】星槎箱根キャンパス (〒250-0631) 足柄下郡箱根町仙石原817 - 255)

お問合せ】星槎箱根仙石原総合型スポーツクラブ (星槎大学箱根キャンパス) 担当 鈴木
TEL) 0460-83-8212 mail) seisa_hssc@seisa.ac.jp

出店情報は随時アップします!

"SNSはこちら" Facebook



instagram



X





りずむ

令和6年1月15日
箱根町立湯本幼児学園

- ◎箱根一貫教育の合言葉
『箱根を愛し かしこく やさしく たくましく』
- ◎湯本幼児学園個性化目標
『異年齢保育を生かした園づくり』

アンケートにご協力ありがとうございました。
結果は近々お返しします。今後の園運営に生かしていきたいと思います。

新年のお喜び申し上げます。本年もよろしくお祈りいたします。

元旦から能登半島地震や飛行機事故など不安な幕開けでした。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。様々な情報に触れ、自分事として様々なひと・こと・ものを考える機会となりました。

『昇り龍』を知っていますか？地の底から空に向かって勢いよく昇る龍です。私たちもここから昇っていくのです。

今年は甲辰(きのえたつ) ⇒「努力を重ねて成果を得る」不安定な状態から大きく伸びゆく躍動の年が期待されるそうです。前向きに努力を重ね、良い年となるようお祈りいたします。



さて、子どもたちは、「お年玉っていうお金をもらったよ」「サンタさんにももらったこまで遊んだよ」「おばあちゃんちでお餅やおせちをたくさん食べたんだ！」などお正月の話がたくさんしていました。

1/5には郷土資料館で行われたお正月を楽しむ会に参加し、七草がゆを食べさせていただきました。日本の伝統行事に触れることは古くから宿る精神に触れることで自分たちのルーツを知り、誇りをもって生きることや新しいことを始めるときの手掛かりになります。出初式やどんど焼き、鏡開きなどお正月はたくさんの伝統行事に触れた子どもたちです。スマホやYouTubeとしばし離れて、古き良き時代を感じ、昔遊びの楽しさを味わい、人とコミュニケーションを取りながら、考えたり、技を磨いたり自らの力で生きていく基礎を培う経験を重ねてほしいと願います。

ありがとう

3学期の始業式に子どもたちに話したことは、ありがとうという感謝の気持ちをもって過ごすことです。『ありがとう』という気持ちを持っていると相手に優しくできたり、許せたりして、やがて自分も心地よい気持ちになること。それからもうすぐ1年生になる幼児学園のリーダー・だいすき組さんにありがとうの気持ちをもって過ごし、たくさんの思い出を作ることを伝えました。皆が支えあい、思いやり、温かい気持ちで過ごせるとよいですね。

「6区山下り！」

箱根のお正月は、箱根駅伝で幕開けです。応援に行った子どもたちもたくさんいたようで園でも早速駅伝ごっこが始まりました。

おにぎり山の上から「6区山下り～！」と勢いよく走り降りていく子どもたち、青山学院大学・駒澤大学…と学校色の袴をかけて走る子どもたちは選手そのものです。

そして、町役場ロビーの駅伝の展示を見に行き、イメージがより膨らんだようです。寒くてもへっちゃら…毎日、汗をかいて走っています。

ひとつの経験が遊びとなり、友達とイメージを共有して遊んでいきます。その中で、走るコースやチームのメンバーを決めたり、袴の意味が解る子と解らない子との間ではトラブルが発生し、友達に袴の意味を伝えるのに四苦八苦したりします。このように遊びを通して学び合い、友達と一緒にいいな！楽しいな！と思えるのです。

楽しくてたまらないそんな毎日の積み重ねが子どもたちにとっての学びなのです。

3学期は早寝早起き！9時までに登園をしてたくさんの学びを重ねてほしいです。



1月26日・お正月遊び

年末から、カルタ、福笑い、羽根つき、こま回しなど日本の伝統的な遊びで遊んでいます。だるま落としは子どもたちが散歩がてら駅前に買いに行きました。自分たちで買い物をしたことでより親しみがわき、毎日取り組んでいます。月末にはお正月遊びをします。わらべ歌を歌いながらのお手玉や縄跳び、「ひい、ふう、みい、よう…」と数えるなど、子どもたちに日本の文化を継承し、心地よい和のリズムを感じられるような会になるとよいと思っています。ぜひご協力の程、よろしくお願いいたします。





園小中箱根教育合言葉 「箱根を愛し、かしこく、やさしく、たくましく」

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

毎年、新年箱根神社にある干支についての話を読むことが一つの楽しみになっています。そこには今年甲辰の歳で「躍動・発展の年」開運の要点は「努力を重ねて成果を得る」と書かれていました。元旦から悲しい出来事が続いています。私達は「子ども・保護者・地域・職員が心を通わせ学びを育む」という目標に向かい努力を重ねていきたいと思ひます。地域の皆さま、保護者の皆さま、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

箱根駅伝 100 回大会応援団

今年、箱根駅伝が記念すべき 100 回大会を迎えました。子どもから、「本物を目の前で見てみたいんだよね。」そんな言葉が聞かれたことと丁度 100 回という節目にもなり、みんなで応援しようと計画を立てました。冬休み前には、郷土資料館で行われていた駅伝大会の展示を見に行きました。本庁の住民ホールに展示してある各校の襷やユニホームを見て自分の応援する学校を決めました。1月2日、新年の挨拶を交わした後、早速テレビ中継に耳を傾けながら応援グッズを作りました。大きな垂れ幕には「ゴールはもうすぐ！がんばれ！2024 はこねようちえん」と5区を走る選手の名前を地域の小学生や保護者の方と一緒に書きました。どんどん近づいてくる様子に、自分の応援する大学や選手の名前をテレビに向かって応援しながらみんなでけんちんうどんを食べ体を温めて、園の前の道路に出ると、沿道にはたくさんの方が応援に集まっていました。次々に通り過ぎていく選手の姿に「はやい！」と驚きながらも選手の名前や大学名を精一杯呼んで応援しました。みさきちゃんが選んだ大学は城西大学。みさきちゃん効果？か大活躍でしたね。監督がこちらを見てくれたり、白バイの方が挨拶をしてくれたり実際その場にはいないと味わえない経験が出来ました。新学期が始まると「駅伝やろうよ」という声も聞こえます。この経験も貴重な一コマになりました。ご協力いただきました地域の小学生や保護者の皆様、ありがとうございました。

こぼれ話

郷土資料館には、駅伝とは別に昔の暮らしの様子も展示してあり、そこにあった藁かきを見つけたそう君。おけさ踊りにも興味を持っていたのでそれを見つけると、「おけさ踊りにいいんじゃない？」と。そこで依然行った甘酒茶屋での茅葺の葺き替えを思い出し、「あのかきを作るにはススキが 100 本必要かな？」と考えました。また住民ホールの隅にある、はく製を見つけた遙也君は、絵本の話の思い出し「あ、こんなところにガラガラドンがいた！」と胸を躍らせていました。それは本当にガラガラドンそっくり。保育者の体験の目的とは違ったところでも経験が積み重なり思考を巡らせる子どもの姿がありました。保育者の意図と違った子どもの姿がまた面白いです。

巣箱づくり

1月16日、鳥の専門である“バードおじさん”こと畠山環境技術士事務所所長・畠山義彦先生に来園していただき、巣箱づくりを行いました。初めに身近な鳥についてお話を聞きその後巣箱づくりです。巣箱はねじで留めていきますが、ここで力を発揮したのは、3歳児のはると君とれいじ君。ねじ穴にまっすぐボルトをはめて上手に組み立てていきました。巣箱が完成するまでには時間がかかりましたがみんな集中して作り上げました。鳥は春に巣作りをするので、この時期に巣箱を設置するといひそうです。その間鳥も、どこに巣作りをしようかと物件探しをするそうです。園庭の木の中から少し斜めの木で巣立つ時に飛び立ちやすいように前が広がっている場所につけました。鳥の天敵は、やはり蛇。箱根幼稚園にも蛇が出て来るのでどうしようかと考えていると、4歳児のひめかちゃんは初め「私が踏んづけてやっつける」と言いましたが、蛇にも命があると聞くと「泥だんごを作ってそれでお腹いっぱいになってもらおう」と何とも可愛い答えを考えてくれました。最後は、園の前の湖へ行き、おおばんやカモを観察しました。巣箱づくりに参加できなかったひなたちゃんは、園庭に出るとすぐに巣箱を見つけ「どうやってあの高い所にスバコをつけたの？」と保育者に自分の感じたことを聞いていました。シジュウカラやヤマガラが直接巣箱に出入りしていれば確実ですが、営巣したかどうか別の方法も畠山先生に教えていただきました。一つは、シジュウカラやヤマガラは入り口の丸い孔の周りをくちばしで突き、とがった部分を丸くする習性があるので、そこに突いた跡がみられれば営巣の兆しであること。もう一つは、巣箱の下に開けた排水溝の孔が詰まっていれば巣材を運んだ証拠になるそうです。鳥たちが営巣する日を楽しみに子ども達と待ちたいと思ひます。

自分達でできること

元旦に能登半島を中心に大きな地震が起きました。子ども達とニュースを見て気付いたことを話し合いました。「お風呂に入れなくて可哀想」「おにぎり 2 個しか食べられないんだって。」「前にレストランで募金箱に募金したことがあるよ」みんなができる事ってなんだろう？せなちゃんは、お家の人と地震の時の自分の身の守り方を確認してきてくれました。毎日、普通に暮らせることに感謝して過ごそうね。と担任の先生から話を聞きました。被災地の方にも 1 日も早く平穏な日常が戻りますようお祈り申し上げます。



湯本小だより

第10号
令和6年1月15日
箱根町立湯本小学校
西田 孝予

～ 箱根教育台言葉 箱根を愛し かしこく やさしく たくましく ～

3学期が始まりました ～ご協力よろしくお祈いします～

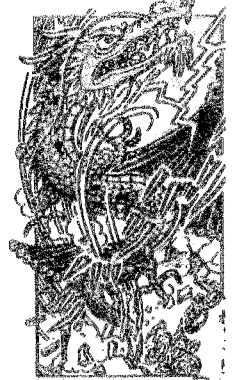
3学期が始まって一週間。始業式では、代表の児童から「3学期にがんばりたいことは、友達に優しくすること、苦手な勉強をがんばること、今がんばっている毎朝のランニングを続けること」という決意が述べられました。また、校長からは、今年の干支「辰」にちなんで、「画竜点睛」という四字熟語を紹介し、3学期が大切な学期であることを伝えました。「画竜点睛」は、昔、中国の絵の名人が竜の絵に瞳を描き入れると、竜は大空高く飛んでいってしまったという故事から生まれた言葉です。

3学期はまさしく学年のまとめ、仕上げの学期です。瞳を描き入れてもらった竜のように、次の学年に飛び立てるように、最後まで丁寧に粘り強く取り組んでほしいと思います。子供たちの「がんばりたい」「できるようにになりたい」「やってみよう」という気持ちに込められるよう教職員一同取り組んで参ります。

3学期も本校の教育活動へのご理解・ご協力をよろしくお祈いします。

画竜点睛：

物事を完成させるための大切な仕上げ



集英社版 学習漫画
「よくわかる四字熟語」

「大谷選手のグローブを貸してください。」



中休みに何人かの子供が職員室に声を掛けて来ます。野球経験者の教頭先生がいそいそと運動場に向かいます。子供は大谷選手からのグローブをはめ、教頭先生とうれしそうにキャッチボールを始めました。大谷選手からのグローブが届いてからの中休みの風景です。

始業式の後、「グローブの贈呈式」を行い、中休みにはみんなでキャッチボールをしました。低学年には、どちらにグローブをはめるのか分からない子供もいましたが、教頭先生に教わりながら、初めての野球を楽しんでいました。高学年の子供たちは、体育のTボールの成果が出ているのでしょう。ボールを速く、遠くまで投げることができました。成長の差を感じました。

また、大谷翔平選手から学校当てに手紙がありました。それには「この3つの野球グローブは学校への寄付となります。それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の子どもたちに伝えていただければ幸いです。野球しようぜ。大谷翔平」とありました。

子供たちも大谷選手にメッセージを書きました。

「大谷選手のグローブでキャッチボールをして、大谷選手の気持ちになれてうれしかったです。」
「グローブをつけてみたら、使いやすかったです。グローブに大谷選手のサインがあっただけよかったです。」
「僕ががんばってほしいことは、ホームラン100本打つことです。ドジャースでもがんばってください。」
「大谷選手これからも野球がんばってください。私はバスケをがんばります。」



大谷選手の野球のように、子供たちにもすてきな出会いがあることを願っています。

能登半島地震でお亡くなりになられた方へ哀悼の意を表すとともに、被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。心穏やかに過ごせる日が一刻も早く来ることを教職員一同お祈りします。

・引き渡しのルール**の原則**
箱根町では**震度5弱**の地震が在校中に発生した場合は、学校から連絡がなくても**保護者（引き取り人）に「引き渡し」となります。**
ご家庭でも避難等についてご確認ください。

1月23日（火）は、授業参観日です。予定は次の通りです。

- 2校時：1，2年
- 3校時：3，4年
- 4校時：5，6年

子供たちは、保護者の方に学習の成果を見てもらうために張り切って準備しています。詳細は各学級便りをご覧ください。

参観の人数制限はありません。ただし、動画等のご家庭で楽しむ範囲でお願いします。SNS等への投稿はご遠慮ください。

多数のご来校をお待ちしています。



ふれあいネットワーク



第140号 2024年2月1日発行

社協

はこね

編集・発行

社会福祉法人 箱根町社会福祉協議会

〒250-0311 箱根町湯本855

電話 0460-85-9000

FAX 0460-85-6888

e-mail hakosha-vc@poem.ocn.ne.jp

ホームページURL <https://hakone-shakyo.jp/>

みんなで楽しむ!! クリスマスコンサート♪

令和5年12月22日(金)に仙石原文化センターにて、「みんなで楽しむ!! クリスマスコンサート♪」を開催しました☆

今年も小田原短期大学、(社福) 宝安寺社会事業部ほうあん第一しおん、箱根町社会福祉協議会のコラボで企画を実施しました!!

また新たに発表者として、箱根町子育てシェアタウン事業者Asmama、箱根町地域活動支援センターレインボーが新たに仲間に加わりました!!

ほうあん第一しおんの皆さんの力強いソーラン節、Asmamaの皆さんの参加型クイズ大会、レインボーの皆さんのクリスマスソング、小田原短期大学の皆さんの素敵な演奏や会場が一体となった参加型の演目など、名前の通りの「みんなで楽しむ!! クリスマスコンサート♪」となりました!!

このクリスマスコンサートを通じて、今回参加して下さった町内外の施設や関係機関を知っていただく機会や、生まれた国、性別、年齢、障がいの有無など、自分とは違う個性をお互いに知り、認め合い、お互いの良さを感じてもらえる機会になったら嬉しいです!!

これからも楽しみながら何かを感じていただけるような企画を実施していきますので、楽しみに待っててくださいね~♪



令和5年度

共同募金にご協力いただき ありがとうございました

今年度も皆さまのご協力を得て「赤い羽根共同募金」並びに「年末たすけあい募金」を行ったところ、多くのご寄附をいただきましたのでご紹介いたします。

赤い羽根共同募金
1,317,085円
年末たすけあい募金
1,688,098円
.....
合計
3,005,183円

(令和5年12月31日現在)

【赤い羽根共同募金】

湯本地域自治会、温泉地域自治会、宮城野地域自治会、仙石原地域自治会、箱根地域自治会、さがみ信用金庫（湯本支店・宮城野支店・仙石原支店）、箱根湯本郵便局、箱根宮ノ下郵便局、箱根強羅郵便局、仙石原郵便局、宮城野郵便局、箱根町郵便局、JANAかながわ西湘箱根支店、スルガ銀行箱根支店、横浜銀行箱根湯本支店、函嶺白百合学園小学校、函嶺白百合学園中学校・高等学校、湯本小学校、箱根の森小学校、仙石原小学校、箱根中学校、星槎大学、ユトリロ、むつみ会、平井化粧品店、箱根温泉供給㈱、(有)ちもと、奥箱根観光㈱、(有)魚七、(有)堂畑造園工務所、権現からめもち、(有)中嶋企画、(株)勝俣組、富士箱根測量㈱、セントラル㈱、箱根吉田整形外科、芦ノ湖キャンプ村、(株)広和建设、(株)勝俣工務店、箱根瓦斯石油㈱、(株)小田急リゾート箱根湯寮、(有)太原、芦ノ湖テラス、(株)村上、(有)奈可むら、(有)内藤電機、(有)はつ花、(有)箱根清掃公社、仙石高原開発㈱、宗教法人箱根神社、(有)箱根美掃、(株)小田急リゾート、(株)上野工務店、神奈川パークス㈱、(株)西電工、箱根温泉旅館ホテル協同組合、つちや歯科医院（土屋俊彦）、はつはな、(有)ぼん太、尾泉内科医院、鈴木瞳、ふじ美容室、箱根町職員親和会、箱根町消防職員親和会（敬称略）

【年末たすけあい募金】

湯本地域自治会、温泉地域自治会、宮城野地域自治会、仙石原地域自治会、箱根地域自治会、ユトリロ、アルケミー（小林博正）、(有)魚七、(株)昭電社、(有)太原、(有)内藤電機、(株)仙郷楼、(株)西電工、フィッシングショップノザキ（野崎茂則）、(有)ちもと、奥箱根観光㈱、(株)ホテル南風荘、(株)和心亭豊月、早雲寺（千代田紹禎）、(株)勝俣工務店、箱根湯寮、(株)コボリ建設、箱根瓦斯石油㈱、仙石高原開発㈱、(有)中嶋企画、箱根湖畔開発㈱、(株)広和建设、箱根セントラル生コン㈱、(有)浜松屋、箱根温泉供給㈱、中條房子（福よし）、神静建設㈱、(株)箱根金湯苑、権現からめもち、セントラル㈱、(株)勝俣組、富士箱根測量㈱、手打ちそば春本、箱根吉田整形外科、村木豊彦、(株)甘酒茶屋、光設備工業㈱、(有)箱根清掃公社、ファンスペース㈱、箱根温泉旅館ホテル協同組合、(有)箱根美掃、宗教法人箱根神社、(有)奈可むら、芦ノ湖テラス、ふじ美容室、田崎吾郎、(株)小田急リゾート、神奈川パークス㈱、箱根建設㈱、箱根町職員親和会、箱根町消防職員親和会（敬称略）

～街頭募金のご紹介～

4年ぶりにコロナ以前と同様に赤い羽根共同募金の街頭募金を実施しました。

例年実施していた箱根湯本駅及び小田原駅の他、強羅駅でも実施しました。

募金にご協力いただいた皆さま、募金活動にご参加頂いた皆さま、ご協力ありがとうございました！

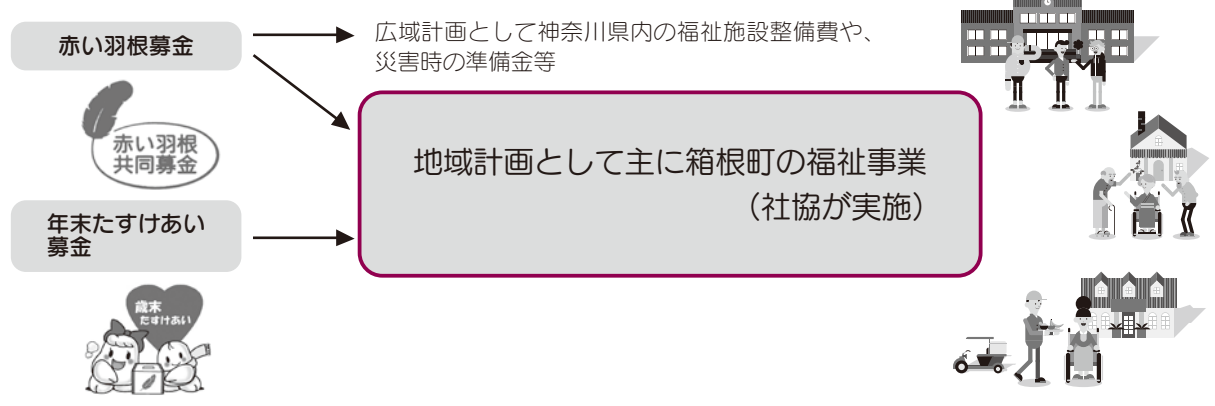


- 〈赤い羽根共同募金街頭募金結果〉 合計 72,204円
- 【第1回】10月1日 箱根湯本駅 ボランティアの皆さま・箱根町役場
 - 【第2回】10月11日 小田原駅 函嶺白百合学園中学校・高等学校
 - 【第3回】11月14日 箱根湯本駅 函嶺白百合学園小学校
 - 【第4回】11月16日 強羅駅 強羅暁の星園
箱根町地域活動支援センターレインボー



～募金ってどのようにつかわれるの?～

ご協力いただいた寄附金は、神奈川県共同募金会を通じて、「じぶんの町を良くするしくみ」として、主に箱根町の社会福祉活動に使われています。



箱根町社協においては、次の事業に活用しています (令和5年度予算額 2,195,000円)

<ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉に関する事業 ・障がい児者に関する事業 ・敬老祝い品の贈呈 ・生活困窮者支援・災害見舞金等 ・災害ボランティアセンターの整備 ・福祉ボランティアの育成・促進 ・ボランティアグループの活動助成 ・ボランティア講座の開催 	}	610,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉大会の開催、広報紙の発行 ・地区社協、サロン等への助成等 ・地域福祉推進事業 ・小中学生のいる低所得世帯への年末慰問金の配分 	}	698,000円
	}	595,000円	235,000円		合計 2,195,000円

箱根町社会福祉協議会の活用例

住民の「憩いの場」サロン活動や、福祉活動を行う地区社協の活動支援など



ボランティアの育成や活動助成、福祉教育や災害時のボランティア活動費など



高齢者や児童、障がい者の福祉事業や、災害見舞金など



フードバンク活動費 (食料のおすそ分け) など

～ “たすけあい” “ささえあい” のご協力をお願いいたします～

『災害ボランティアセンター設置運営訓練』を実施しました

箱根町内で大規模な災害が発生した際、箱根町社会福祉協議会は町からの要請にもとづき、「災害ボランティアセンター」を立ち上げます。

災害ボランティアセンターは、救助活動やインフラ整備終了後、被災された方の生活再建等に関わる困りごとを受け付け、災害ボランティアの支援を必要としている方と県内外から募集したボランティアの方々をつなげる役割があります。

箱根町社会福祉協議会では、町内のボランティアや関係団体の参加を得て、平常時から災害に備えた訓練を実施しています。

- 10月3日(火) 社会福祉協議会にて実施
職員と一緒に箱根町ボランティア連絡協議会の皆さんに参加していただきました。今年度は、災害ボランティアセンターの運営側を体験していただきました。



◀ボラ連の方々が訓練に参加



当日参加メンバー▶

- 10月18日(水) 箱根町総合防災訓練にて実施
職員、箱根町ボランティア連絡協議会、箱根恵明学園、小田原青年会議所の皆さんで参加しました。訓練の中では、災害ボランティアセンターの運営の流れに加えて、倒壊家屋のがれきの撤去作業や避難所への物資の運搬などボランティア活動も行い、子どもたちが大活躍しました。



◀ボランティアニーズについて説明中



倒壊家屋のがれきの撤去▶

～ご寄附の紹介～

住民の皆様よりいただいたご寄附を紹介いたします。

いただいたご寄附については、ご趣旨を体しまして有効かつ適切に使用させていただきます。ご協力に心よりお礼申し上げます。

令和5年9月～11月

関水 晴彦 様	5,000円
根布行政書士事務所 様	10,000円
星槎大学箱根キャンパス 様	10,000円
介護タクシーこまわり 竹内 康之 様	12,000円
匿名 1件	12,500円



『愛の小箱』へのご協力ありがとうございます。

『愛の小箱』という募金箱を箱根町社会福祉協議会では、箱根町内の商店や旅館、ホテルなど84か所(令和5年12月現在)に設置させていただいております。

箱根町社会福祉協議会は、ボランティア育成や障がい福祉への理解促進、小・中学校での福祉教育など、箱根町の地域福祉のため様々な活動しています。募金箱に寄せられた寄託金は、その活動の一部に使わせていただきます。

設置にご協力いただいております皆様には、ご理解とご支援をいただき、感謝申し上げます。

また、募金箱の設置にご協力いただけるところを募集しております。ご賛同いただける場合は、箱根町社会福祉協議会までご連絡いただきますようお願い申し上げます。



令和5年度10月末
募金額合計
299,818円

ご協力いただいた皆様
本当にありがとうございました！

『ボランティアいちから講座』を実施しました！

4週連続の講座として小田原市社会福祉協議会と共催で「ボランティアいちから講座」を実施しました。

この講座は「ボランティアに興味があるけど何から始めたらいいかわからない」と思っている方々にボランティアを始めるきっかけになっていただきたいと企画しました。

1、2日目は、車イスユーザーの方のお話を聞き、実際に車イスに乗ってみんなで街を歩くなど、車イスの実践的な講座となりました。

3日目の講座では、最近身近に取り上げられることの多い発達障がいについての講義を聞き、4日目は、認知症について施設の職員の方からボランティアで接するときの方法を学びました。

参加者の皆さんからは、いろいろ貴重な話を聞くことができたり、体験できたりととてもいい経験になったと感想をいただきました。

来年度以降も継続して実施する予定です。ご興味のある方は、ぜひお申し込みください。

※ 次の日程で実施しました。

	日 程	内 容	講 師
1	11月2日(木) 13:30～15:30	「車イスについて」 車イスを利用されている方のお話を聞き、さらに車イスの操作について学びます。	車イスユーザー 神奈川県西地区リハビリテーション協議会
2	11月9日(木) 13:30～15:30	「車イス体験」 実際に車イスに乗り、街歩きを体験します。	車イスユーザー 神奈川県西地区リハビリテーション協議会
3	11月16日(木) 13:30～15:30	「発達障がいについて」 発達障がいの特徴や関わり方について学びます。	神奈川県発達障害者支援センターかながわA ^{エス}
4	11月30日(木) 13:30～15:30	「認知症について」 認知症の特徴や関わり方について学びます。	認知症リハビリテーションばーそんらいつく野
		「座談会」	社会福祉協議会職員



車イス体験中



発達障がいに関する講座の様子



認知症に関して講師に質問中

『書道&アートワークショップ』

毎年12月3日から9日は、障がい者福祉に関心を持っていただくための「障害者週間」と定められています。

それに伴い、『箱根町手をつなぐ育成会』の主催により今年度もイベントを実施しました！

箱根町役場本庁舎住民ホールにて、障がい者の方が描いた個性豊かな様々な作品を展示し、ワークショップでは、辰のイラストの年賀状を作り、皆さん楽しくイラストを描いていました♪

○令和5年12月4日(月)～12月8日(金)「絵画展示」

○令和5年12月4日(月)「書道&アートワークショップ」講師：兼崎咲織さん、日向野祥子さん



アール・ブリュット展・自由な表現



様々な辰の絵！



ワークショップの様子

権利擁護

日常生活自立支援事業とは？

高齢や障がいによって、一人では日常生活に不安のある方が安心して生活が送れるように、箱根町社会福祉協議会と本人が契約に基づいて、高齢者や障がいのある方等の権利擁護を図ることを目的とした事業です。

【支援内容】

- ① 福祉サービス利用援助
福祉サービスの利用に関する情報の提供・相談・申し込み・契約のお手伝い、苦情解決制度の利用手続きなど。
- ② 日常的金銭管理サービス
福祉サービスや医療費の利用料金、税金や保険料、公共料金、家賃の支払い手続きや年金や福祉手当の受領に必要な手続きなど。
- ③ 書類等預かりサービス
年金証書、預貯金通帳などの書類預かり。

上記のお問合せについては、こちらまでお気軽にご相談下さい。

(福) 箱根町社会福祉協議会

0460-85-9000 担当：山本

成年後見制度とは？

認知症や障がいなどにより、判断能力が十分ではない方が、必要な契約を結ばなかったり、自身に不利な契約を結んでしまったりする場合に備えて、家庭裁判所が選んだ成年後見人、保佐人、補助人が、本人に代わって福祉サービスの利用契約などを行ったり、不動産や預貯金などの財産管理をする仕組みです。

成年後見制度には、法定後見人と任意後見人制度の2つの制度があります。

上記のお問合せについては、こちらまでお気軽にご相談下さい。

箱根町包括支援センター 0460-85-3002

～箱根大名行列に参加～

11月3日(金)箱根町で行われた箱根大名行列に、箱根町社協から3人の職員が参加させていただきました。毎年手が震えるほど緊張します。それでも日頃地域の皆さまに支えられている箱根町社協として、少しでも地域貢献できればと一生懸命歩いてきました。

来年も、この顔を見たらぜひ声をかけてくださいね😊



～箱根町社協！フードドライブ！～

ご協力いただきました皆様、どうもありがとうございました!!

箱根町社会福祉協議会では、引き続きフードドライブを実施しています。

皆さんのご家庭、職場で眠っている
食料品はありませんか？
「もったいない」を「ありがとう」に
変えるチャンスです！

たくさんあるので
おすそわけし
たい



食べきれず
もったいない

そんな食品達を無駄にしてしまうことなく、
活用できる制度が「フードドライブ」です。
フードドライブとは、家庭や職場で余っている
食べ物を寄付する活動です。
寄付して頂いた食品は必要としている世帯の
方や団体の方にお渡します。

お持ちいただきたい食品

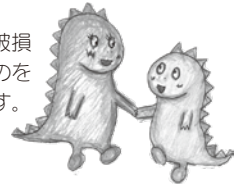
- ◎缶詰（肉、魚、野菜、果物）
- ◎インスタント食品、レトルト食品
- ◎乾麺
- ◎菓子類
- ◎飲料（コーヒー、お茶）
- ◎冷凍食品



こちらはお受けできません…
ごめんなさい！

- ×冷蔵品
- ×生鮮食品
- ×お惣菜、お弁当
- ×アルコール
- ×ペットフード
- ×賞味期限が2ヶ月以内のもの
- ×開封済みのもの

上記の食品で、未開封であり、包装や外装が破損
していないもので、賞味期限が2ヶ月以上のものを
お持ち下さい。ご理解、ご協力をお願い致します。



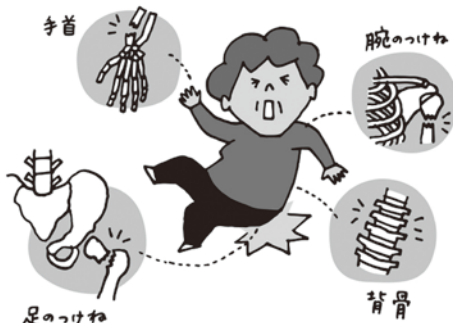
受付窓口：箱根町社会福祉協議会

住 所：箱根町湯本855（旧湯本中学校内）

電話番号：0460-85-9000 担当：山本

骨は大事

骨粗しょう症にならないために



転倒により骨折しやすい部位

骨粗鬆症を避ける生活習慣

食生活の見直し

- カルシウム 1日650mg以上
- マグネシウム
- ビタミンD
- ビタミンK

日光浴

- ビタミンDをつくる
- 1日15分以上

運動習慣をつける

骨密度アップ!

若いうちからバランスの良い食事を摂り
骨コツ丈夫な骨をつくりましょう!

健康や介護のことでお困りのことは箱根町地域包括
支援センターへご相談ください。

箱根町地域包括支援センター
0460-85-3002

通所介護 (デイサービス)

通所介護では「誰もが主役になれる場所」をモットーに、利用者様の「やってみたい」気持ちを大切にしたい運営をしたいと思います。

朝、来所された時よりも更に元気な気持ちになってお帰りいただけるよう、元気いっぱいのスタッフがお出迎えいたします。ご興味のある方は、ぜひ見学にいらしてください。

一緒に活動してくださるボランティアさんも募集しています。

～一日の過ごし方～

- 9:00～ 送迎
- 10:15 朝のあいさつ
- 入浴
- 12:00 口の体操・昼食
- 13:30 体操
- 14:00 レクリエーション
- 14:45 ティータイム
- 歌の時間
- 15:30 自宅へ出発

作成した作品を、町民文化祭にも展示しています⇒



訪問介護 (ヘルパー)

町内に在住の要支援、要介護認定を受けている方を対象に、介護保険によるサービスを提供しています。入浴等のお手伝い、自宅内の掃除などご利用者様が困っていることをお手伝いし、住み慣れた地域、住み慣れた自宅でいつまでも過ごしてもらえるようにお手伝いしております。ご利用者様からの「ありがとう」その言葉で私たちヘルパーは日々頑張っています。

※訪問介護員も募集中です！



～新しい仲間をご紹介します！～



令和5年11月1日より働かせていただいております。利用者の方々が「楽しく明日も来なくなる」をモットーとしています。よろしくお願いいたします。

○ 城所 敬雄
(箱根町地域活動支援センター レインボー)